

# 静中静高同窓会報

第171号

【次は令和2年10月】

発行所 ■ 電話 〇五四二一四六三二五六  
 静中静高同窓会  
 静岡県静岡市駿河区長谷町六六  
 〇四二〇一八六〇八  
 発行人 ■ 同窓会報編集委員会  
 印刷所 ■ 大日三協(株)  
 〇四二〇一九三三  
 静岡県流通センター十二番号  
 電話 〇五四二一六二二四三五

## 新型コロナウイルス影響拡大 同窓会活動、学校生活を直撃



全員がマスク姿、出席者も限定して行われた異例の卒業式

### 総会、本校で開催 懇親会と講演会延期

全国的な新型コロナウイルス感染拡大の影響は、静岡高校の同窓会活動や学校生活を直撃した。毎年11月開催の定時総会・懇親会は内容の大幅縮小を余儀なくされ、同期会や各クラブOB・OG会なども中止か延期となった。学校は3月上旬から休校状態で、卒業式、入学式は人数制限をするなど大きく様変わりした。新学期は開始直後に休校となり、授業、クラブ活動が停止。62回目となる高校野球伝統の対静商定期戦も中止した。5月15日現在、学校再開の見通しは立っていない。■関連記事2、3、5面へ

同窓会の鈴木興平会長は「活動自粛が求められている中で、正副会長会の意見に沿って11月21日に開催予定の本年度総会・懇親会の内容を大幅に変更することと決定した。それによら東支部総会と11月の同窓会後に会場を静岡同窓会館に移して開催、懇親会と記念講演会は約1年延期して実施する。来年の懇親会の幹事期は本年度と同じ99期、副幹事期は100期・109期とし、99期代表理事に伝える必要なのに見通しが立たず」

### 卒業式など異例の対応

新型コロナウイルスの全国的な感染拡大防止を目的とした学校の一斉休校措置は、当然のことながら、静高の授業や学校行事にも多大な影響を及ぼした。

3月2日から春休みに入るまで臨時休校するよう安倍首相が要請を出した2月27日は、1、2年生の学年末テスト初日だった。3月3日までのテストは予定通り行われたが、放課後、校内に残って学習することは禁じられた。

2日の卒業式は、出席者を卒業生とその保護者、来賓、教職員と送辞を読む在

校生代表1名だけに限定して実施。式中登壇する人以外は全員がマスクを着用し、吹奏楽部の演奏ではなく、スピーカーから流れるCDの音に合わせて、マスクをしたまま国歌、校歌を斉唱した。式後の最後のホームルームは、例年保護者を教室に招き入れるが、今回は保護者には遠慮してもらい、担任と生徒だけで淡々と短時間で終了した。4日以降、在校生は登校不可となり(4、5日は高校入試)、そのまま春休みが突入。学年末テストの答案や成績通知票は30日の離

### 事務局から 次号原稿・写真 8月末締め切り

「静中静高同窓会報」に毎号、多くの原稿・写真を寄せ頂きます。お寄せ頂きありがとうございます。次号172号は10月発行で、原稿・写真の締め切りは8月末日です。原稿は1行12字詰めで、同窓・同期会報(タイトル)は編集委員会に告は45行、その他は80行以内でお願いします。併用写真に説明を付けて原稿と一緒に同窓会事務局へ送って下さい。原稿は手直しする場合があります。見出し(タイトル)は編集委員会に付けます。

苦慮している」として、①新型コロナウイルスのマイナスイメージ払拭には時間が必要で、チケット販売への甚大な影響が予想される②チラシ、チケット、広告類の制作は日程の確定が前提で、発注後の修正は難しいとの考えを表明した。

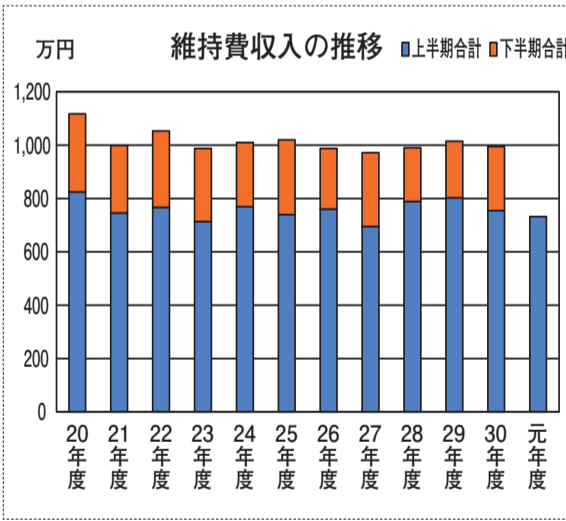
例年、総会の予定は4月開催の正副会長会、常任理事会、理事会で報告される。しかし、今年は新型コロナウイルスのためこれらの会議が延期となり、正副会長会は初の試みとして電子メールによるWEB会議で当該議案を審議した。出された意見は鈴木会長に伝えられ、会長決裁により総会などの内容変更が決定した。WEB

### 維持費納入ぜひお願い 上半期 前年度を下回る

本年度前期の会計監査が行われ、上半期(令和元年10月1日～2年3月31日)の維持費収入総額は732万1千円でした。納入を済ませられた皆さま、ありがとうございます。毎年の維持費収入額を追って見ますと、本年度は前年度同期より22万5千円少ない結果でした。収入額の減少は2年続きとなっています(グラフ参照)。納入者数に直すと、未納者数が約100名増えたことになりました。

今後は新型コロナウイルス感染症の影響も心配されます。維持費は1口2千円以上で、この収入から、毎年150万円を150周年に向けた基金として積み立てています。

維持費は9月末日が納期限ですので、ぜひ早めのご協力をお願い申し上げます。(事務局)



私たちは認定された補聴器のプロです。

最新機種を取り揃え、当店の認定補聴器技能者により独自のトレーニングプログラムで一人ひとりに寄り添い全力でサポートいたします。まずはお気軽にご相談ください。

同窓生とご家族の皆様には、特別にご優待をさせていただきます。

完全ご予約制 ▶ 0120-252-876 | info@coralbell.com

補聴器・宝石・時計・メガネ

コーラルベル

http://www.coralbell.com

認定補聴器専門店

Starkey Hearing Technologies

oticon PEOPLE FIRST

静岡県駿河区役所

青葉イベント広場

マクドナルド

静岡県駿河区役所

みなさまと共に明日を創る 鈴与グループ

私たちは200年を超える歴史と約140社のグループ会社で、物流・エネルギー・建設・食品・情報・航空・レジャーなど幅広い分野に挑戦を続けています。

鈴与株式会社

www.suzuyo.co.jp

静岡高校130期「卒業6年目の会」



卒業6年目となる130期の仲間が多数参加し、青春の舞台だった静岡の思い出を語り合った

130期の卒業6年目の会(卒6の会)が1月2日、静岡市駿河区のホテルセンチュリー静岡で開催された。卒業から6年、日本全国のさまざまな環境で生活を送る仲間が一堂に会し、忘れられない日となった。2時間半と短い宴会ではあったが、昔話や卒業後の話で笑い合い、肩を組み合った仲間は、いつまでも南健児であることを確信するのには十分であった。それぞれ別々の道を行っていても、皆の言葉や表情にはあのころと変わらぬ情熱と

「静岡は青春の舞台」

今も変わらぬ情熱と知性

卒6の会

知性が宿っていた。6年前、輝かしい青春の舞台であった静岡高校は、今も確かに目の前にあった。翌日、皆の撮ってくれた写真が共有された。どの写真にも同窓生の青春が確かに記録されている。私は静

同窓生の皆さまには、「静中静高同窓会報」にいつも原稿や情報をお寄せ頂き、誠にありがとうございます。同窓会報は皆さまの原稿と写真によって成り立っています。原稿は同窓会、同期会、クラブOB・OG会の報告、高校時代の思い出や近況、仕事や趣味、関心分野の紹介、旅行記、エッセイなど何でも結構です。ぜひ多くの同窓会員に書いて頂きたいと希望しています。関連の写真があれば、写真説明を付けて一緒に送って下さい。原稿は1行12字詰めで、原則として同窓・同期会報告は45行、その他は80行以内でお願いします。同窓会報の発行は1月(原稿締め切り前年11月末、

あなたの原稿待っています

同期会報告、静岡の思い出 旅行記、仕事や趣味の話

5月(締め切り3月末)、10月(同8月末)の年3回です。送る先は静岡同窓会事務局、郵送かメールでお願いします。メールアドレスはshizuko\_dosokai@pc.across.or.jp これまで多くの原稿を寄せて下さった同窓会員の高齢化が進み、近年は集まる原稿が減る傾向にあります。一方、若い会員の方々からはなかなか原稿を頂けません。今年には特に新型コロナウイルスの影響で、B・OG会などの開催が見送られがちで、正直なところ原稿不足の状態です。多くの同窓会員の皆さまに同窓会報への原稿執筆をお願いします。 静岡同窓会報編集委員会

新型コロナウイルス感染拡大により同窓会支部の行事も延期、中止など大きな影響を受けている。5月15日現在、各支部の状況は次の通り。 静中・静岡関東同窓会は毎年7月、東京・日比谷の日本プレスセンターで開催する総会・懇親会を今年中止する方向で検討しているが、次年度に延期することを正式決定した。

各支部総会も中止や延期

関東、関西、大井川、庵原、焼津

関西支部は役員がメールによる検討会議を行い、6月開催予定の本年度総会中止を決めた。次回は来年6月に開催の予定。 大井川支部は、7月に鳥田市の「三布袋」で開催している総会の延期を決定した。秋以降にコロナの状況を見ながら、今後の日程を判断する。 庵原支部は6月に静岡市清水区蒲原で開催の総会・懇親会について、本年度は中止するか延期する方向で検討している。 焼津地区同窓会の総会は、本年度の開催中止が決定している。同地区の同窓会は平成27年に20数年ぶりに再開された。 各支部の総会など行事日程は判明したものを静岡・静岡同窓会ホームページ(https://www.shizuko-dosokai.jp/)に掲載することで確認してほしい。(事務局)

仕事、家族...語り合う

145人出席、恩師も多数

同窓会・同期会

話し足りず2次会へ

卒10の会

「ただ宿命ってやつをかざして立ち向かうだけなんだ。」 本校野球部も見事出場を果たした昨夏の甲子園で、テーマソングに使われた人気バンド「Official髭男dism」の「宿命」(2019年)の一節である。辞書によると、宿命とは「前世から定まっている運命。避けることも変えることもできない運命的なもの。」 1月2日、126期生の卒業



145人が出席し盛大な会となり、話はいつまでも続いた

海外を拠点に夢を追って活動する者、生涯の伴侶を得て幸せに満ちあふれている者、子宝に恵まれてすっかり親の顔になっている者...。10年という歳月はこんなにも人を変えるのか、と驚いた。ただそれも、「宿命」的にこの同期生と学びを共にし、自主性を重んじる静岡時代の経験が根底に

アジア開発銀行 総裁に浅川氏(92期) 浅川雅嗣氏 92期 浅川雅嗣氏がアジア開発銀行(ADB)の10代総裁に選出された。就任は1月17日。ADBは1966年、アジア太平洋地域の発展途上国の貧困解消や開発を支援する目的で発足した国際金融機関。浅川氏は静岡市出身で静高から東京大学経済学部を卒業。81年に大蔵省(現財務省)に入省し、米プリンストン大留学、大臣官房参事官(副財務官)、総理大臣秘書官、国際局長などを経て15年7月から19年7月まで財務官を務めた。同省国際金融部門トップの財務官約4年の在任期間は過去最長。 静岡時代は吹奏楽部でフルートに熱心に取り組み、入省後も国際金融会議などの懇親会でその腕前を披露して人脈作りに生かしたという。(編集委員)

「起業したい!」「会社を設立したい!」 同窓生を全面的に応援します。 税理士法人 RASHINBAN 羅針盤 税理士法人羅針盤は、静岡市を中心として、起業される方、新規事業を立ち上げる方の起業の相談・経営計画・税務・会計から社会保険・労働保険までに関するサービスを提供する税理士・社会保険労務士事務所です。 〒420-0061 静岡市葵区新富町1丁目23-19 TEL:054-252-2532 FAX:054-252-2534 URL http://www.m-mao.jp 税理士・社会保険労務士 望月 重樹 (105期) 税理士・中小企業診断士 望月 重里 (71期)

住まいづくり 地球に感謝。素敵に暮らす。 株式会社 ナチュラルスタイル 静岡市葵区東草深町16番1号 TEL 054-248-2780 FAX 054-248-2790 http://www.ns-ie.biz 取締役会長 安池 康之 (76期) 渡辺 俊之 (96期)



# 初蹴りの会に250人超

## サッカー部OB会 創部100年、記念の年



サッカー部OB会の初蹴りの会には現役も含め250人以上が集まった



大学生OBが現役生の進学相談に応じる場面も見られた

快晴の1月2日、静中・静高サッカー部OB会(光木会長・92期)恒例の初蹴りの会を本校グラウンドで、また午後からは定期総会を静岡市葵区のホテルシティオ内「ニール」で開催しました。

初蹴りの会には、一昨年結成した40歳以上のOBチーム「岳南FC」も含め、また今年も、現役生向けの協議を確認しました。

また今年も、現役生向けの相談会として大学生による

大先輩から現役生とその父母会総勢250名超が参加、球蹴りに興じました。

今年も創部100周年の大事な節目の年。10月24日には、静岡市の中島グラウンドで記念試合、夕方からはホテルで記念パーティーを開催する予定。光木会長からその成功祈念の挨拶があり、各期代表者ミーティングも開いて全メンバーによる協力を確認しました。

### 「校歌作詞の吉丸氏は剣道家」

### 剣道部OB・OG会

## エピソードに参加者は驚き

剣道部OB・OG会(洗心会)は新年の卒業生・生徒合同稽古会を1月3日午後、静高剣道場で開きました。

稽古会には生徒、顧問、卒業生のほか、剣友の方々と保護者計50名が集まりました。



37名が防具を着けて稽古。熱気であふれ返りました。し、新春の道場は気合いと見学者からは「剣道から遠く素晴らしい新年のスタートとなりました。」

た教え子が県内はもとより静岡学園に勤務しました。兵庫、滋賀、大阪、千葉、静岡の教え子たちは鈴木埼玉、東京、神奈川など各会を組織し、家族ぐるみで地から駆けつけ焼香し、先親睦を深め、先生と共に生徒の死を悼みました。翌日ユニアの育成にも取り組みの葬儀は故人の遺志によりました。80期沢松(石川)身内だけで行われました。君の娘さんである奈生子さんから「静高在職中は、昭和29年にも来静し、指導していただきました。また鈴木杯テニス大会を25回まで開催し、競技の底辺の拡大と発展に寄与しました。」

進学相談会、総会後の懇親会では社会人の先輩による就職相談会を実施

熱いアドバイスが飛び交い、100周年という部の伝統を次世代につなげてい

ざかつていたが再び竹刀を握ってみたいとなった」という声も聞かれました。

その夜行われた新年会には76期生から134期生まで18名が集い、火曜稽古会に参加の剣友の方2名も加わって剣道談義に懇親を深めました。

高尾享司氏(76期)からは母校校歌の作詞者、東京音楽学校(現東京芸術大学)教授の吉丸一昌氏について話がありました。国文学者・教育者でもある吉丸氏は「早春賦」など数々の唱歌を残した作詞家として知られていますが、その生涯は剣道家として求道を貫いた一面があったといま

吉丸氏のお孫さんの著書によると、氏は旧制第五高等学校(現熊本大学)の時、山岡鉄舟の高弟の中島春海に師事して撃剣に熱中し、東京帝国大学時代は鉄舟の弟子の本間三郎の道場に出かけて修行しました。旧制府立三中(現都立両国高校)の奉職時代には、同校の剣道師範に明治の剣聖とも言われた山田次郎吉がおり、その道場「百練館」に足繁く通って稽古に励みました。

### 追悼 鈴木敏朗先生

静高テニス部が昭和41年古・宮下好人組が山中誠・夏、秋田インターハイで全関恒夫組を下し初優勝。シ国制覇をした時の顧問・監督で生物の教師だった鈴木敏朗先生が1月26日、亡くなられました。自宅のある秋・高橋道男組と78期大地千藤枝市内で千鶴子夫人、娘勝。学校対抗は80期小池・さんら家族に看取られ、満石川・秋山・成沢・陰山・92歳での大往生でした。小長井が法政二高に敗れたインターハイでは学校対抗の準優勝したのが最高抗でQF柳川商業、SF慶

92歳

## テニス部全国制覇の監督 生徒と共に練習



「鈴木会」をつくり家族ぐるみで親睦を深めた鈴木敏朗先生(前列中央)と静高時代の教え子たち(昭和51年)

た教え子が県内はもとより静岡学園に勤務しました。兵庫、滋賀、大阪、千葉、静岡の教え子たちは鈴木埼玉、東京、神奈川など各会を組織し、家族ぐるみで地から駆けつけ焼香し、先親睦を深め、先生と共に生徒の死を悼みました。翌日ユニアの育成にも取り組みの葬儀は故人の遺志によりました。80期沢松(石川)身内だけで行われました。君の娘さんである奈生子さんから「静高在職中は、昭和29年にも来静し、指導していただきました。また鈴木杯テニス大会を25回まで開催し、競技の底辺の拡大と発展に寄与しました。」

先生の文武両道の指導・力を尽くされました。夏は教へは伝統として今も現役インターハイ、秋は国体と部員に引き継がれていままのように参加します。深く感謝するとともにご冥福を心よりお祈り申し上げます。

島田高校、静岡城北と転勤、県体協の功労章も受章(80期)印高テニス倶楽部されました。定年退職後は会長(陰山正敏)

校歌歌詞一番の「清きは我等の心なり」の部分に、剣道家吉丸一昌の心意気を感じたのは筆者だけでしょうか。年初の剣道の集いは、我々に有意義な時間を与えてくれました。

洗心会事務局連絡先 shun-ichimura@nifty.com (89期 三浦俊一)

# 静中・静高サッカー一部 創部100周年

2020年、静中・静高サッカー一部は創部100周年を迎えることになりました。これもひとえにOBはじめ皆様のご支援の賜物と深く感謝しお礼申し上げます。100周年記念イベントを右の通り計画いたしました。皆様のご参加をお待ちしております。

日時 2020年10月24日(土)

□記念試合(現役戦、OB戦)  
中島人工芝グラウンド  
8:30~

□記念式典(講演会&懇親会)  
グランディエールブクトーカイ  
17:00~

昭和26年高校選手権全国大会出場

東海総体優勝

(詳しくはOB会事務局: [toyoda.hmrk@gmail.com](mailto:toyoda.hmrk@gmail.com) までお問い合わせください)

# 野球部 新入部員は12人

## 有望野手、長身投手に注目



### コロナ禍 練習休止

ユニフォーム姿お預け

本年度、静高野球部には12名(学校裁量枠での入学者10名と一般入試組2名)の選手が入部した。有望選手が揃う裁量枠組の中で特に注目されるのは

高林陽選手(浜松三方原中)と吉田伊織選手(東海大翔洋中)の二人。いずれも将来のクリンナップ候補と目される強打の野手である。野手ではその他に山本和輝選手(掛川西中)の評判が高く、内野の要になり得る好素材として期待を集めている。

また、身長187cmの法月彰弘投手(焼津和田中)と184cmの吉田優飛投手(富士宮一中)も入部。二人ともまだまだ身体は細いが、今後の飛躍が期待される本格派石腕である。

### 日本学生野球協会選定

#### 優秀選手に小岩前主将

令和元年度の日本学生野球協会優秀選手として、静岡県からは昨年の夏の甲子園出場した静岡高の主将

小岩選手は浜松市出身。静岡高ではチームの要として守りを引き締め、打者としても中軸を務めた。甲子園では惜敗した津田学園(三重)との戦いで唯一の打点を挙げたなど、十分に役割を果たした。表彰状を受け

進学先の関西学院大は昨秋の関西学生野球リーグで最下位。「自分の力でチームを勝たせられるようになりたい」と言い、大学日本代表入り、さらにはプロ野球へと目標を定めている。(編集委員)

## 梅林内野手が東大合格

### 甲子園「神宮で安打を」

野球部2年連続

続き2年連続。東大野球部としては2008年以来、12年ぶりの甲子園球児の入部となる。梅林選手は浜松中郡中学校出身。180cm、83kgの恵まれた体格を生かした力強い打撃が魅力の一塁手。選抜では背番号13をつけてベテラン入りした。また、対戦相手の分析担当としても力を発揮し、毎試合有効なアドバイスをチームにもたらして勝利に貢献した。

一年間の浪人生活を経て最難関大学の合格を勝ち取った梅林選手は「宇宙工学」に興味を持っています。理系の研究と野球部の活動との両立は相当困難だといわれているが必ず成し遂げた。神宮で絶対にヒットを打ちます」と新たな決意を語った。

2018年の高校野球選抜大会に出場した梅林浩大内野手(135期)が今春、東京大学理工類に合格した。静高野球部出身者が東大に進学するのは、昨年の奥田隆成外野手(134期)に

## 長老 澤田氏が死去

### スタンド談議の中心

岳南球友会

静中・静高野球部が「春3月にチームとして練習できない」のは、創部以来12年間で昭和19年、20年の大戦後期、そして今春となり

この2月、最年長球友の68期澤田博夫さんが亡くなりました。春夏秋冬の球場で毎試合、娘さんが押す車椅子から静高を応援し続けた澤田さんは、静岡城内高校

今年、新型コロナウイルス感染症の拡大のため東海地方の春季公式戦も戦後初めて中止されました。世情の安定と安全な部活動再開ができることを祈るばかり



時代の軟式野球部OBで、数年前までスタンド野球談話の重鎮でした。近年は老若男女ファンの象徴として、昨夏の甲子園にも父娘で見えました。

昭和35年、天皇陛下が生誕されたローマ五輪の年、安保闘争の嵐が吹く。77期石山建一主将などのチームが78期石田勝広投手の驚異的なシヤットアウト投手(静岡県大会6試合で失点2、甲子園5試合で失点6)を軸にこそこの強打と堅守によって勝ち進み、高度成長時代の幕が開きました。あの歴史を拓く闘いを今、令和の危機のもとで学びたいと思います。6月21日に状況を見たらうで第3回球友年次大会を検討中です。同窓ファンの問い合せ(080-5580-2958)をお待ちします。(94期 松永啓)



## 後援会会員募集中!

夏に向けて、ご支援お願い致します。



未曾有の困難な状況の中でありながらも、静高野球部は新入生12名を迎え、来る夏にむけて日々精進しております。本後援会は野球部のさらなる躍進と発展のため引き続き物心両面のサポートを行ってまいります。今後ともご支援の程宜しくお願い申し上げます。



正会員(二口 10,000円以上) 準会員(一口 5,000円)

※40歳未満の方、卒父母会(\*)の方は、一口5,000円で正会員とさせていただきます。

(\*)卒父母会は、野球部卒業生の父母の皆様で構成される会です。

※公式サイト「専用フォーム」よりお申し込み下さい。

※年会費はクレジットカードでのお支払いも可能です。

静高野球部後援会

お問い合わせは @yakyubu\_koenkai 公式サイトへ www.yakyubu-koenkai.jp



### 第19回アートクラブ展

# 19人が約60点出品



熱情あふれる作品が並んだ会場



静高美術同好会は昨年10月22日から27日まで、第19回静高アートクラブ展を静岡市役所の市民ギャラリーで開催しました。絵画、写真、工芸など約60点の作品を展示しました。

参加したのは野々村勲夫、水島春男、大村栄一、大石安任、牧田修典、山本浩三、浦田周社、影山善次郎、飯塚章浩、杉田充、鈴木...

## 絵画、写真、工芸...

木静香、小野啓雄、佐藤薫、朝比奈玄甫、大沼信

### 今秋の展覧会や美術館巡り検討

#### 新会員を募集

静高美術同好会は、6月に静高で開催予定だった第20回静高アートクラブ展を新型コロナウイルス感染症拡大のため中止し、10月5日から12日まで、静岡市役所市民ギャラリーで開くことを決めました。

また、毎年秋に実施している美術館巡りは東京方面で行うことを計画していましたが、コロナの状況を見て今後最終判断します。

之、桜井守、青木紀賢、甲賀新、中村葉子の19人。今回も気持ちの若さと熱情あふれる作品揃いでした。

この会には難しい会則などありません。年会費もありません。作品展に参加して頂ければ即会員です。ただ市民ギャラリー展は5千円ぐらいの参加費が必要です。印高館展は参加費無料です。

現在会員数は145人。多くの皆さんの参加を期待しています。

連絡先(FA X 054(252)0747)

事務局・73期 大石安任

# 美術同好会が恒例の講演会



「建築の中にある絵画的アート」をテーマに講演する鳥居久保氏

## 講師は建築家の鳥居久保氏(89期)

静高美術同好会は1月11日、静岡市葵区のホテルシテイオで、鳥居久保氏(89期、針谷建築設計事務所代表理事)を講師に招き、美術講演会「建築の中にある絵画的アート」を開催しました。

講演会は同好会の恒例行事として毎年行っています。

### 「建築の中にある絵画的性」

## 混とんの時代、主題不在

講演要旨

市、少女が一人棒きれでわたつを回しながら駆けていく。トラックが道端に止まり、画面手前から奥に向かって路地が走る。連続するアーチを持つ白壁、その光と影が全体を支配する。何気ない日常なのに、風景や人物、雰囲気リアルさがない。日常とは、物が雑多に溢れかえりそこに居合わせたという空気感を持つが、この絵には何が不足している。この絵に描かれたようにとした「現実」とは何なのだろうか?それは「近代」が作り上げた幾何学や直線的な思考への批判であり、目的が見えなくなった「現実の不毛さ」ではないか。

# 理想や平和を「形」に

対象と向き合い、アート(落書き)を残す。思えば、建築も絵画も表やくような感覚だったり、現しようとしたものはいつた世界に「形」についてであった。人々が求める理想性であったりする。ヴァーや平和、時には批判や批評が求められる形にすることを目指す。それが自ら否定するようである。その際の主題(テーマ)はさまざまだが、平和である。



キリコの油彩画「通りの神秘と憂鬱」(1914年)

民族間紛争や地球温暖化、貧困や環境問題、これは現代社会に深く影を落とす社会的課題である。その状況に対して、バンクシは街をキャンバスに見立てて描く。パレスチナ、ヨルダン川西岸の壁には反戦の叫びと平和への希望。そこにはストリートで簡潔で伸びやかな批評性が宿る。バンクシは「つばらに穴が開いたマカオのホテル」「モルフエウス」などはいずれもその表現には脱建築の傾向が強く、用途や機能を超えたところでの絵画化、アート化している。それは詩的でささやくような感覚だったり、恣意的でおぼろげな危うさだったり、度肝を抜く衝撃性であったりする。ヴァーや平和、時には批判や批評が求められる形にすることを目指す。それが自ら否定するようである。その際の主題(テーマ)はさまざまだが、平和である。

### 楽しい時間はあっという間。

たくさん食べて、たくさん喋って、たくさん笑って...明日も、仕事。

帰る前に、なせか寄りた場所がそこにある。



各種洋酒 からコーヒーまで、気軽に立ち寄っていただける大人の社交場

Jack Rose Casual Bar





